



協 会 報

K a n s a i

第 330 号

令和 4 年 2 月号の 3

一般社団法人 情報通信設備協会 関西地方本部 URL<http://www.itca.or.jp/kansai2/>
住所 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-23-13 肥後橋ビル 3 号館 405 号室
E-mail:emi@itca.or.jp TEL06-4256-7155 FAX06-4256-7156

会員各位

いつもお世話になりありがとうございます。関西地方本部 事務局の江見です。
本部松島事務局長から研修情報の共有依頼が届きましたのでお知らせします。

本部教育委員会経由で、昨年関東地方本部で実施した研修・セミナーについて、
令和4年度の研修計画のご紹介がありました。また4月早々に計画している
「新入社員研修」「第1回工事担任者資格取得研修」のご案内もございました。

関東地方本部の研修についても、会員の皆様に参加できる研修ですので、
令和4年度の社員育成計画に反映していただければ幸いです。

併せて建設業法施行規則の一部改訂により、主任技術者になりえる条件に
工事担任者の総合通信資格もしくは第1級デジタル&第1級アナログの両方
を取得した者(各々令和3年4月1日以降に合格した者に限る)が追加されて
いますので、新たに工事担任者の資格取得もご検討ください。

尚今年度は、従来からのWeb研修に加え、受講日を意識しないeラーニングや
集合型による各種研修も準備してありますので、ご活用下さい。

申込については、関東地方本部のホームページの「研修関係→研修申込」に
よりお申込みが可能です。R4 研修計画も受付画面のTOPに記載しています
ので、ご活用下さい。

また今回添付する資料は、今後関東のホームページの新着情報、研修申込の
2か所に掲載する予定とのことですので、一度ご確認頂ければ幸いです。

追伸:

尚、令和4年4月4日(月)~6日(水)関西地方本部開催の
「新入社員研修」につきましては、2月下旬にお知らせする予定です。

令和4年度研修等実施計画 【関東地方本部主催】

№	研修名	日程 ^{※1} & 申込開始時期 ^{※2}	募集人員	定員数	開催方法等()内は講師	受講料	試験日
1	第1回工担者資格研修 基礎(共通)対策コース (総合通信、第1級デジタルの基礎を集約)	令和4年 4月19日(火)	20名	5名	Web会議型(工担会)	会員:13,200円 非会員:22,000円	5月15日
2	第1回工担者資格研修 技術(総合通信)対策コース	令和4年 4月5日(火)	20名	5名	Web会議型(工担会)	会員:13,200円 非会員:22,000円	5月15日
3	第1回工担者資格研修 技術(1級デジ)対策コース	令和4年 4月7日(木)	20名	5名	Web会議型(工担会)	会員:13,200円 非会員:22,000円	5月15日
4	第1回工担者資格研修 法規(共通)対策コース (総合通信、第1級デジタルの法規を集約)	令和4年 4月21日(木)	20名	5名	Web会議型(工担会)	会員:13,200円 非会員:22,000円	5月15日
5	第2回工担者資格研修 基礎(共通)対策コース (総合通信、第1級デジタルの基礎を集約)	令和4年10月11日(火)	20名	5名	Web会議型(工担会)	会員:13,200円 非会員:22,000円	11月27日
6	第2回工担者資格研修 技術(総合通信)対策コース	令和4年10月4日(火)	20名	5名	Web会議型(工担会)	会員:13,200円 非会員:22,000円	11月27日
7	第2回工担者資格研修 技術(1級デジ)対策コース	令和4年10月6日(木)	20名	5名	Web会議型(工担会)	会員:13,200円 非会員:22,000円	11月27日
8	第2回工担者資格研修 法規(共通)対策コース (総合通信、第1級デジタルの法規を集約)	令和4年10月13日(木)	20名	5名	Web会議型(工担会)	会員:13,200円 非会員:22,000円	11月27日
9	工事担任者養成課程(eLPIT)	随時	—	—	e-ラーニング(デ協)	事務局へお問い合わせください	随時
10	第2級陸上特殊無線技士資格取得研修	令和4年 9月()~()調整中	10名	5名	集合型(日本無線協会) U=AXISビル2F BCC会議室	会員:30,350円 非会員:42,500円	養成課程
11	第3級陸上特殊無線技士資格取得研修	令和4年 9月()調整中	10名	5名	集合型(日本無線協会) U=AXISビル2F BCC会議室	会員:22,650円 非会員:31,700円	養成課程
12	ITパスポート	随時(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:22,950円 非会員:25,500円	CBT試験
13	第一種電気工事士(筆記対策+技能対策(工具無))	2022年5月下旬 年1回(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:53,100円 非会員:59,000円	筆記10月 3日 技能12月11日
14	第一種電気工事士(筆記対策)	2022年5月下旬 年1回(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:21,600円 非会員:24,000円	筆記10月 3日 技能12月11日
15	第一種電気工事士(技能対策)	2022年5月下旬 年1回(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:36,000円 非会員:40,000円	筆記10月 3日 技能12月11日
16	第二種電気工事士(筆記対策+技能対策(工具付))	2022年2月下旬・7月下旬 年2回(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:54,000円 非会員:60,000円	筆記 5/29&10/30 技能 7/14&12/24
17	第二種電気工事士(筆記対策)	2022年2月下旬・7月下旬 年2回(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:13,500円 非会員:15,000円	筆記 5/29&10/30 技能 7/14&12/24
18	第二種電気工事士(技能対策(工具なし))	2022年2月下旬・7月下旬 年2回(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:30,600円 非会員:34,000円	筆記 5/29&10/30 技能 7/14&12/24
19	新 消防設備士 甲種第4類	随時(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:19,800円 非会員:22,000円	県域毎に設定 概ね8月~9月
20	新 消防設備士 乙種第4類	随時(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:17,100円 非会員:19,000円	県域毎に設定 概ね8月~9月
21	新 危険物取扱者乙種第4種	随時(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員: 8,100円 非会員: 9,000円	
22	工事担任者資格取得研修通信講座(総合通信)	随時(CIC:日本建設情報センタ)	—	—	e-ラーニング(CIC)	会員:33,500円 非会員:48,500円	春季: 5月15日 秋季:11月27日
23	工事担任者資格取得研修通信講座(2級デジタル)	随時(CIC:日本建設情報センタ)	—	—	e-ラーニング(CIC)	会員:18,000円 非会員:33,000円	春季: 5月15日 秋季:11月27日
24	第1級電気通信工事施工管理技士研修(一次)	随時(CIC:日本建設情報センタ)	—	—	e-ラーニング(CIC)	会員:35,500円 非会員:38,500円	9月4日
25	第1級電気通信工事施工管理技士研修(二次)	随時(CIC:日本建設情報センタ)	—	—	e-ラーニング(CIC)	会員:25,000円 非会員:26,500円	12月5日
26	第2級電気通信工事施工管理技士研修(一次・二次)	随時(CIC:日本建設情報センタ)	—	—	e-ラーニング(CIC)	会員:36,500円 非会員:39,500円	11月20日
27	第2級電気通信工事施工管理技士研修(一次)	随時(CIC:日本建設情報センタ)	—	—	e-ラーニング(CIC)	会員:28,000円 非会員:29,500円	前期: 6月 5日 後期:11月20日
28	第2級電気通信工事施工管理技士研修(二次)	随時(CIC:日本建設情報センタ)	—	—	e-ラーニング(CIC)	会員:18,000円 非会員:19,500円	11月20日
29	メンタルヘルス・マネジメント検定試験 I種(マスターコース)	2022年6月下旬 年1回(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:36,900円 非会員:41,000円	11月7日(R3) ^{※3}
30	メンタルヘルス・マネジメント検定試験 II種(ラインケアコース)	2022年6月下旬・10月下旬 年2回(TAC)	—	—	e-ラーニング(TAC)	会員:27,000円 非会員:30,000円	11月7日、3月20日(R3) (団体特別試験も可)
31	新入社員研修(マナー+通信設備施設見学)	令和4年 4月13日(水)~14日(木)	20名	8名	集合型(ネフネット&工担会) U=AXISビル2F NTT竹ノ塚	会員:25,000円 非会員:35,000円	
32	ハラスメント研修	令和4年 月() 調整中	20名	5名	集合型(ネフネット) U=AXISビル2F BCC会議室	会員:13,200円 非会員:22,000円	
33	経営者セミナー(レジリエンス・トレーニング管理者編) レジリエンス:折れない心を鍛え、セルフマネジメント力を高める	令和4年 月() PM:3H~4H程度 調整中	20名	15名	集合型(TAC) U=AXISビル3F BCC会議室	会員:25,000円 非会員:35,000円	
34	ウェビナー定例講演会	令和4年 6月 6日(月) 14:00~	—	—	ハイブリッド型(関東地方本部) メルパルク東京	会員:無償 非会員:対象外	
35	ITCAセミナー	令和4年11月30日(水) 15:00~	—	—	ハイブリッド型(本部) メルパルク東京	会員:無償 非会員:対象外	

※1:日程確定した研修は、具体的な日付を記載しています。また日程が決まり次第順次ご案内します。
 ※2:e-ラーニング研修の場合は、申込開始時期をご案内しています。日程が決まり次第順次ご案内します。
 ※3:令和4年度の試験日程が公表されていないことから、令和3年度の日程を記載しています。

主任技術者になるために 工担_総合通信にチャレンジしよう！

建業法施工規則の見直しにより、工担資格取得者ご3年の実務経歴で主任技術者になりえることから、積極的に工担資格を取得しよう！！

情報通信設備協会
関東地方本部
教育委員会

主任技術者の要件を満たす者について

令和3年12月27日 官報号外第290号により、「建設業法第七条第二号八の国土交通大臣が認定する者への工事担任者の追加について」、建設業法施行規則の一部が改正された。内容は以下のとおり。

◆◆主任技術者の要件を満たす者への追加◆◆

第7条の3【法第七条第二号八の知識及び技術又は技能を有するものと認められる者】

法第7条第2号八の規定により、同号イ又はロに掲げる者と同等以上の知識及び技術又は技能を有するものとして国土交通大臣が認定する者は、次に掲げる者とする。

- ①許可を受けようとする建設業に係る建設工事に関し、旧実業学校卒業程度検定規程（大正十四年文部省令第30号）による検定で第1条に規定する学科に合格した後、五年以上又は旧専門学校卒業程度検定規程（昭和十八年文部省令第46号）による検定で同条に規定する学科に合格した後三年以上実務の経験を有する者
- ②前号に掲げる者のほか、次の表の上欄に掲げる許可を受けようとする建設業の種類に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる者

電気通信工事業	一 技術士法第4条第1項の規定による第二次試験のうち技術部門を電気電子部門又は総合技術監理部門（選択科目を電気電子部門に係るものとするものに限る。）とするものに合格した者 二 電気通信事業法第46条第3項の規定による電気通信主任技術者資格者証の交付を受けた者であつて、その資格者証の交付を受けた後電気通信工事に関し五年以上実務の経験を有する者 三 電気通信事業法第四十六条第三項の規定による電気通信主任技術者資格者証の交付を受けた者であつてその資格者証の交付を受けた後電気通信工事に関し五年以上実務の経験を有する者又は同法第七十二条第二項において準用する同法第四十六条第三項の規定による工事担任者資格者証の交付を受けた者（第一級アナログ通信及び第一級デジタル通信の資格者証の交付を受けた者又は総合通信の資格者証の交付を受けた者に限る。）であつて、資格者証の交付を受けた後電気通信工事に関し3年以上実務の経験を有する者
---------	--

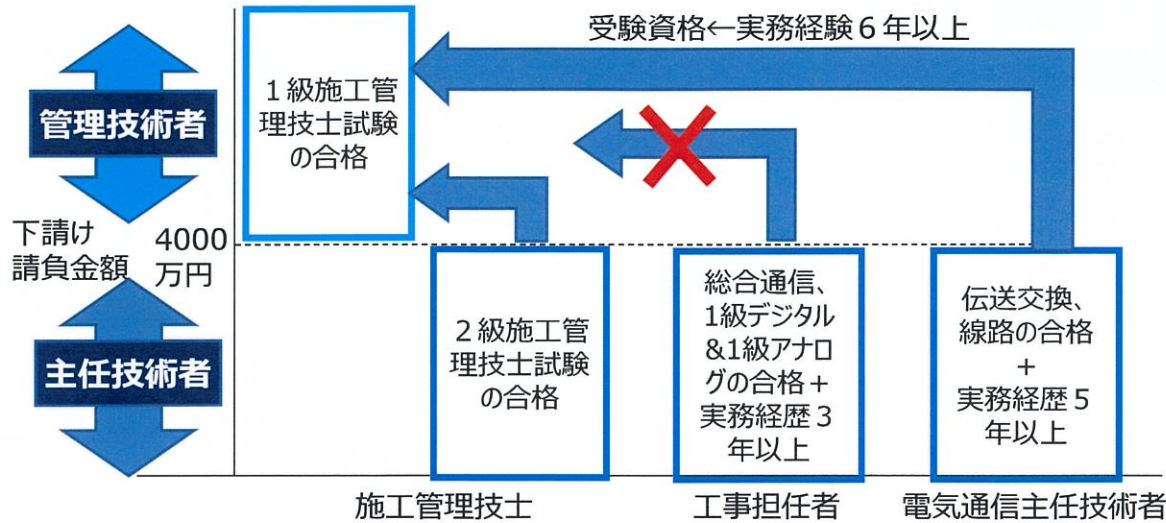
■当該規定は令和3年4月1日以降に、工事担任者試験合格した者、養成課程に修了した者に限り適用とする



・令和2年10月30日に制定された工事担任者スキル標準に、“施工管理”が記載されていることをトリガにしている。それ以前より施工管理に関する試験問題は出題されている。

・最初の国家試験がR3第1回となること、養成課程は随時試験を実施していることを考慮し、令和3年4月1日以降と設定した。

★主任技術者と認定される者のイメージ



・最終ゴールを監理技術者とする場合は、施工管理技士資格取得が最短ルートとなる

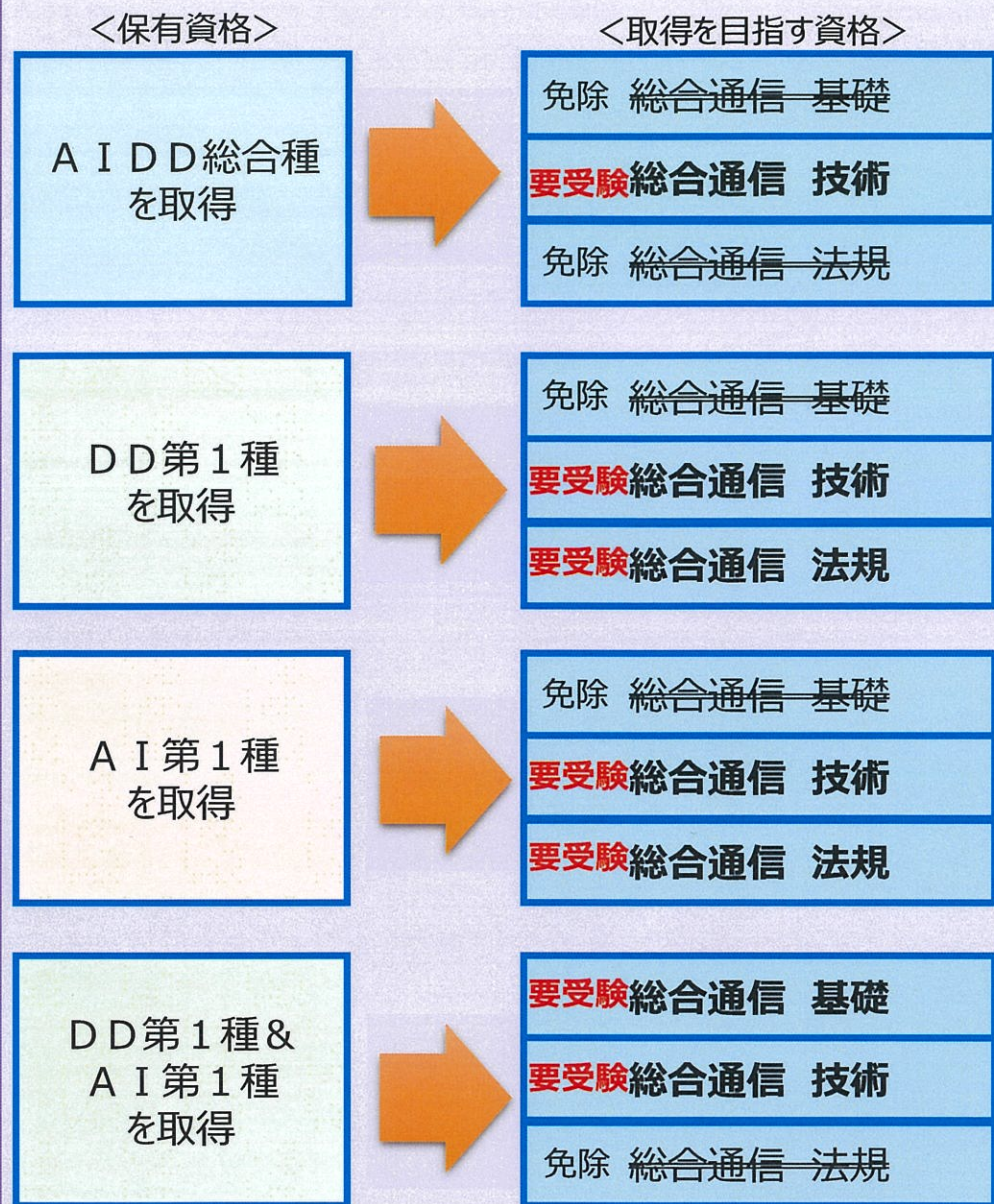
・第1級デジタル通信と第1級アナログ通信の両方の資格を保有し実務経歴が3年以上もしくは、総合通信資格を保有し実務経歴が3年以上の場合のみ該当

★施工管理技士と工担者試験の比較

	第2級電気通信施工管理技士	工事担任者 総合通信
合格率	一次：64.2% (R1~R3) 学科問題 4択式 問題数65問中40問を選択し回答 二次：38.2% (R1~R2) 実技問題 筆記試験 問題数5問 一次、二次の合格により資格取得	3教科：26.9% (R1~R3) 学科問題5択式 問題数97問 3科目の合格により資格取得
試験範囲	<input type="checkbox"/> 一次試験 ①電気通信工学試験問題範囲 ②電気通信工事の施工に必要な電気通信工学、電気工学、①土木工学、③機械工学及び④建築学に関する概略の知識、⑤電気通信設備に関する概略の知識、⑥設計図書に関する正確に読み取るための知識 ② 施工管理法試験問題範囲 電気通信工事の施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する概略の知識 ③ 法規問題範囲 建設工事の施工に必要な法令に関する概略の知識 <input type="checkbox"/> 二次試験 ④ 施工管理法問題範囲 設計図書で要求される電気通信設備の性能を確保するために設計図書を正確に理解し、電気通信設備の施工図を適正に作成し、及び必要な機材の選定、配置等を適切に行うことができる一応の応用能力を有すること。	① 電気工学の基礎 ② 電気通信の基礎 ③ 端末設備の技術 ④ 総合デジタル通信技術 ⑤ 接続工事の技術 ⑥ トラヒック理論 ⑦ ネットワークの技術 ⑧ 情報セキュリティの技術 ⑨ 電気通信事業法及びこれに基づく命令 ⑩ 有線電気通信法及びこれに基づく命令 ⑪ 不正アクセス行為の禁止等に関する法律 ⑫ 電子署名及び認証業務に関する法律及びこれに基づく命令

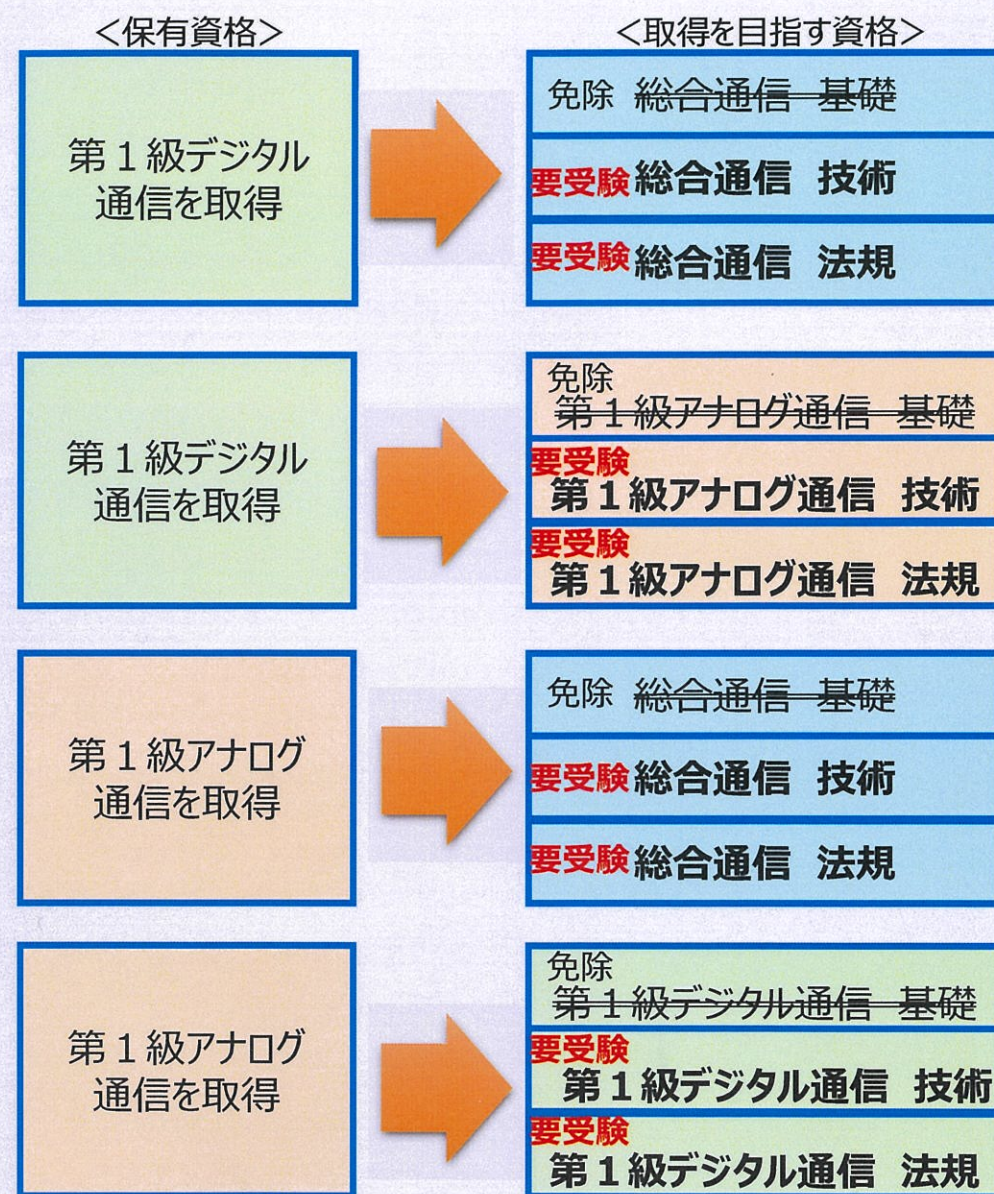
試験範囲が広範囲で、電気通信以外の知識も必要

令和3年3月31日以前の資格取得者の科目免除



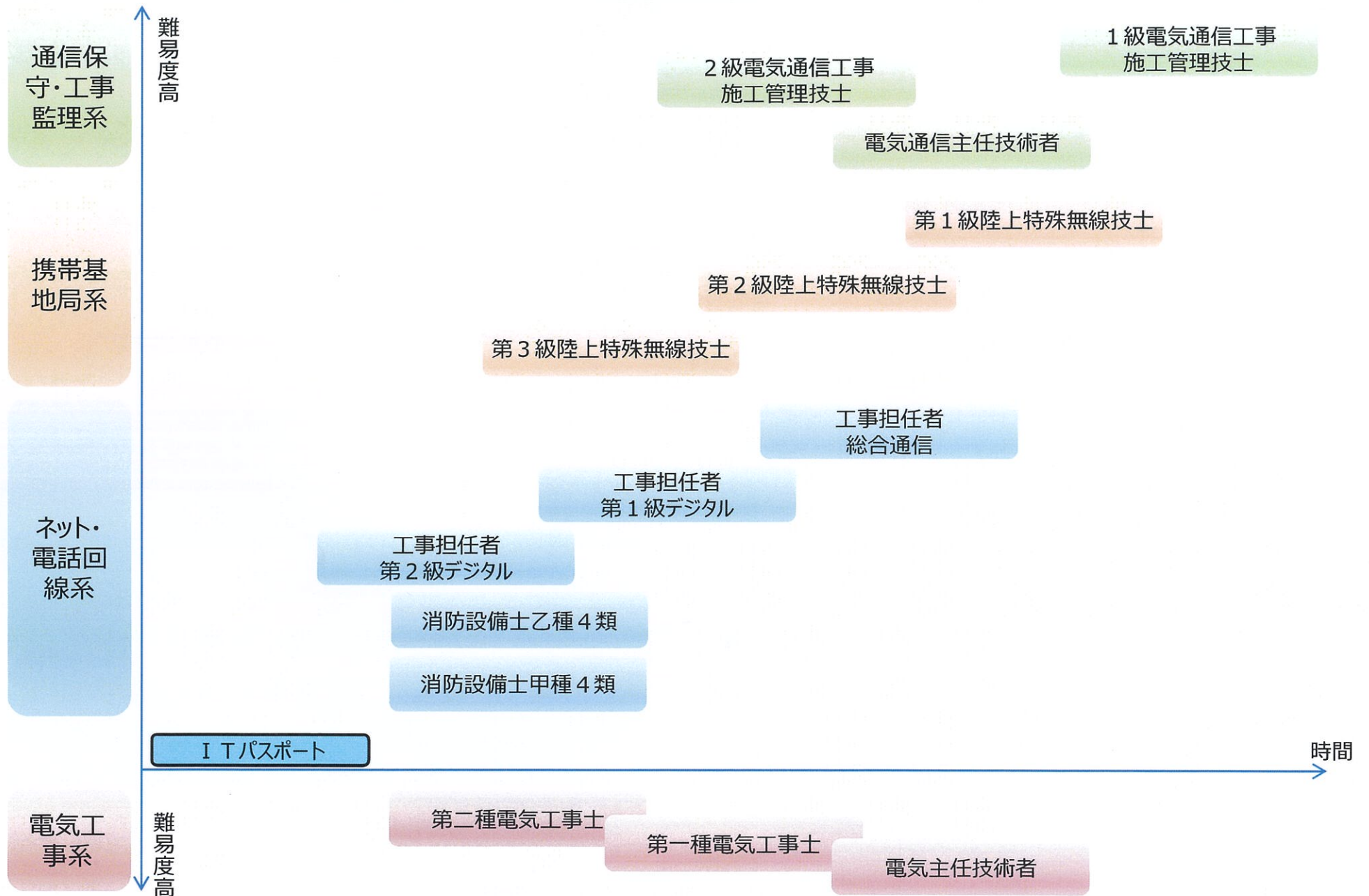
総合通信の資格取得にチャレンジ！

令和3年4月1日以降の資格取得者の科目免除



第1級アナログ、第1級デジタル各々の資格取得にチャレンジしたほうが、難易度が低い！

国家資格取得タイミングの鳥瞰図



電気系資格マップ(試験範囲と相関関係)

	工事担任者	陸上無線技術士 陸上特殊無線技士	電気通信 主任技術者	1級電気通信工事 施工管理技士	1級電気工事 施工管理技士	第一種電気工事士 第二種電気工事士	電気主任技術者	消防設備士甲種4類 消防設備士乙種7類
電気回路 電磁気学 電子理論	A	B	B	C	C	A~B	C	A
各資格 専門分野	<ul style="list-style-type: none"> 端末設備の接続のための技術及び理論 ・端末設備の技術 ・総合デジタル通信の技術 ・トラヒック理論 ・ネットワークの技術 ・情報セキュリティの技術 ・接続工事の技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・無線工学A ・無線工学B 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝送交換設備及び設備管理 または ・線路設備及び設備管理 	<ul style="list-style-type: none"> <電気通信工学> ・設計書に関する知識 ・無線電気通信設備、優先電気通信設備、放送機械設備に関する知識 <施工管理法> ・電気通信工事の施工計画の作成及び工程管理、品質管理、安全管理などといった施工管理方法に関する知識 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気設備 ・施工管理法 	<ul style="list-style-type: none"> ・配電理論及び配線設計 ・電気機器・配線器具並びに電気工事用の材料及び工具 ・電気工事の施工方法 ・電気工作物の検査方法 ・配線図 	<ul style="list-style-type: none"> ・発電所及び変電所の設計及び運転、送電線路及び配電線路(屋内配線を含む。)の設計及び運用並びに電気材料 ・電気機器、パワーエレクトロニクス、電動機応用、照明、電熱、電気化学、電気加工、自動制御、メカトロニクス並びに電力システムに関する情報伝送及び処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事設備対象設備等の構造・機能・工事・設備 ・火災及び防火 ・消防用設備等の構造・機能・工事・整備
各資格 関係法規	有	有	有	有	有	有	有	有
実技・実地	有	有	無	有	有	有	無	有

※各試験「電気・電子基礎」「法規」「専門分野」と分かれており、Aで囲った「電気・電子基礎」はレベルの差はあるが各試験共通分野であり、学習しておくとの資格を学習しやすい。難易度:A...易しい B...普通 C...難しい。

会員各位

令和4年2月吉日

(一社)情報通信設備協会
関東地方本部
教育委員長 塚本 豊

令和4年度 新入社員研修のご案内

令和4年度の新入社員研修を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

1. 研修目的 新入社員等を対象に、学生と社会人の違いを理解し、社会人としての基本動作、ビジネスマナーの重要性、仕事の進め方及び電気通信設備の施設概要の研修を行い、社会人としての知識・自覚を早期に習得する。
2. 開催日時 令和4年4月13日(水)～14日(木) 9:00～17:00 2日間
(ビジネスマナー:13日、14日午前、施設見学:14日午後)
3. 開催場所 ビジネスマナー:U-AXISビル2階(東京都中央区入船2-2-14)
施設見学・体験:NTT竹ノ塚ビル(東京都足立区竹の塚5-2)
4. 講師 ホープフルラーニング 代表 小田部 隆
NTT東日本-南関東 東京事業部 設備部 講師(調整中)
5. 研修内容 ①社会人への意識転換(ビジネスパーソンとしてのマインド形成)
②ビジネスマナー(社会人、企業人としてのマナー全般)
③仕事の進め方(PDCA、報・連・相の理解)
④電気通信設備の施設見学・体験(NTT 東日本竹ノ塚ビル)
6. 定員 20名 ※最小遂行人員数(8名)を満たない場合は中止となります
7. 受講料 会 員 25,000円(税込)
一 般 35,500円(税込)
8. 申込方法 ①申込については、Web申込となります。必要事項を記入のうえ、
<https://kanto.itca.or.jp/seminar/>から申し込みを3月18日(金)までにお申込み下さい。
②受講料は、開催決定連絡後、3月31日(木)までに下記口座へお振込み下さい。(振込手数料はご負担願います)
三井住友銀行 日比谷支店 普通 0583062
口座名:一般社団法人情報通信設備協会関東地方本部訓練
9. 問合せ先 (一社)情報通信設備協会 関東地方本部 事務局
電話 03-5244-9700 FAX 03-5244-9711
kantokensyu@itca.or.jp 松島 ・ 齋藤

令和4年2月吉日

会員各位

(一社)情報通信設備協会
関東地方本部
教育委員長 塚本 豊

令和4年度 第1回工事担任者資格取得研修のご案内

令和4年度第1回ネットワーク接続技術者「工事担任者」資格取得研修を下記のとおり開催します。今年度より総合通信、第1種デジタルの基礎科目及び法規科目は講習内容が酷似していることから同一コースとして開催します。技術科目は、問題数が異なることから各々のコースを設けましたので、受験する科目により選択して受講してください。

1. 研修種別 ①基礎（共通）コース：総合通信及び1級デジタル科目の基礎を受験する方
②技術（総合通信）コース：総合通信科目の技術を受験する方
③技術（1級デジ）コース：1級デジタル科目の技術を受験する方
④法規（共通）コース：総合通信及び1級デジタル科目の法規を受験する方
（注）総合通信を受験予定で科目合格が無い方は、①②④を受講して下さい。
2. 日 時 ①基礎（共通）コース 令和4年 4月19日（火）（9時～17時）
②技術（総合通信）コース 令和4年 4月 5日（火）（9時～17時）
③技術（1級デジ）コース 令和4年 4月 7日（木）（9時～17時）
④法規（共通）コース 令和4年 4月21日（木）（9時～17時）
3. 開催場所 Web型（ZoomによるWeb会議方式 接続方法は別途周知）
4. 定 員 Web：基礎コース15名、技術コース15名、法規コース15名
※各コースとも最小遂行人員数（5名）に満たない場合は、中止となります。
5. 受講料 1コース 会 員 13,200円（税込） 教材費込
一 般 22,000円（税込） 教材費込
※テキストは、参加者、受講コースを集計し、会社単位に送付します。
6. 申込方法 ①申込については、Web申込となります。必要事項を記入のうえ、
<https://kanto.itca.or.jp/seminar/>から申し込みを3月18日（金）
までにお申込み下さい。

②受講料は、開催決定連絡後、3月31日（木）までに下記口座へお振込み下さい。
（振込手数料はご負担願います）
三井住友銀行 日比谷支店 普通 0583062
口座名：一般社団法人情報通信設備協会関東地方本部訓練
7. 問合せ先 (一社)情報通信設備協会 関東地方本部 事務局
電話 03-5244-9700 FAX 03-5244-9711
kantokensyu@itca.or.jp 松島 ・ 斎藤